

叙勲（旭日双光章）を受賞されました

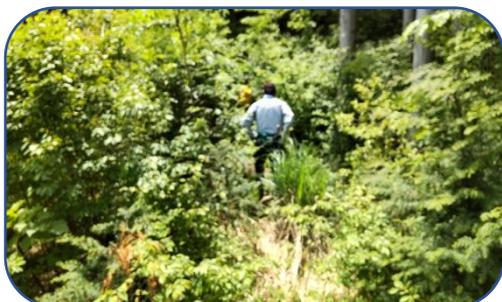
八幡自治振興区の顧問でもある、前庄原市議会議員の岡村信吉様が、去る 4 月 29 日に発表された令和 4 年春の叙勲によって旭日双光章を受賞されました。岡村様は、皆さんよくご存じのとおり、東城町農業協同組合を含めて JA 庄原に 42 年間勤務され、この地域の基幹産業である農業の育成に寄与されました。定年退職後は、平成 17 年庄原市合併時の市議会選挙以来、4 期 16 年の間庄原市議会議員として八幡地域はもとより、庄原市発展にご尽力されました。その功績が高く評価されて今回の受勲に至ったものと思います。永年のご功績に対する栄えあるご受勲をお祝い申し上げますとともに今後のご活躍を御祈念いたします。

岡村氏：「思ってもみなかった受賞で驚いているとともに、自分の生きざまとして、このような足跡を残すことができたことは、本当に名誉なこと地域のみなさまには心から感謝しています。」



飯山に登ってみました

6 月 28 日（土曜日）金本哲弥地域活性部長以下 10 名のみなさんで飯山に登って来ました。飯山は森・川鳥から見上げると、とてもいい形の山でこの地域以外の方も「登ってみたい」との声をよく聴きます。下山後、今回一緒に登ってくださった方に飯山登山が観光事業として有効かどうか意見を聞いたところ、「登山道を整備すれば登る人がおられるのではないか」とのことでした。草に覆われつつある山道の草刈りに取り組むのも大変です。



振興センターの環境整備をしていただきました

6月29日（日曜日）には、飯山会（小林茂房会長）総勢20名のみなさんによって、自治振興センター周辺の草刈り等の環境整備をしていただきました。

飯山会の年間事業計画に、年2回の振興センターの環境整備を取り入れていただいて、グラウンド周辺の草をきれいに刈って下さっていますので紹介します。

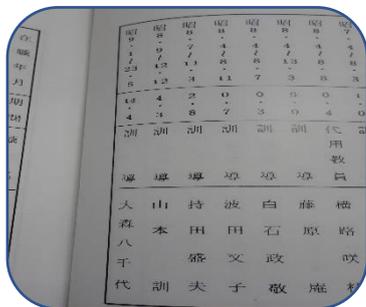


教育者たち

先日のこと、「昔、父が森にあった小学校に勤務していたことがあるのですがどなたのところか見たかったので」と言って訪ねて来られた方がいらっしゃいます。森小学校百年史「飯山」をお見せしたところ、その中にお父様の名前を見つけられて、記念誌の写真や昔の校舎跡を感慨深くご覧いただきました。昭和15年4月から1年間訓導として勤務されていました。

振興センターには、昭和初期の森小学校教員の記念碑と品物があります。記念碑は昭和9年から14年間勤務された、大森八千代訓導で生徒に慕われ東京に転居されてからも上京した教え子の面倒を見られた方のようなのです。

もう一人は、昭和8年に7か月勤務された波田文子訓導で、僅か7か月の勤務でしたが記念品としてひな人形を置いて行かれています。今でも事務所に飾っていますが、親が自分にくれたものを置いて行かれたのではないかと考えたりします。当時、外国との紛争が勃発する中で、教育に携わった人たちの苦悩や子供たちへの愛情が何となく伝わってきます。



大森八千代先生

波田文子先生



ご厚志のお知らせ

石田 美秋 様から 香典返しとして 八幡自治振興区森第一支部へ 金一封

誠にありがとうございました。